



第40号

《目次》	頁
《巻頭言》	1
《わたしの愛唱讃美歌》	2
《「まきば」トピックス1》	3
《特集「まきば」に入居したいけど》	4~5
《「まきば」トピックス2》	6~7
《編集後記》	8



「いつも初めて」

日本基督教団総幹事 網中 彰子

アドベントに入った2023年。最初のクリスマス礼拝をシルバーホーム「まきば」で捧げることが出来ました。クリスマスとはキリスト礼拝という意味ですから、毎週毎回、捧げる礼拝はクリスマスですが、教会のクリスマス礼拝より先駆けて、皆さまと共に祝うことが出来るととても嬉しく感謝しております。案内していただいた施設内は配慮が満ちており、入居者の皆さまも働く皆さまも笑顔が印象的でした。

ある作家が「老いるとは「初めて」が少なくなっていくこと」と言いました。確かに、どんなに積極的な人でも、段々と行動は同じになりがちで、新しく何かを始めるのは少し難しくもなります。客観的に見れば「初めて」が紛れていても、既視感とでもいいでしょうか、自分の経験の引き出しを開けるとどこかに似たような体験があったと感じてしまうこともあります。でも完全に同じではありません。

聖霊は風にたとえられますが、神さまに風穴を開けていただくのは大切なことです。御言葉はいつも新しく救いを告げて、聖霊と共に作り変えてくれます。皆にいつも「初めて」が与えられています。

信仰もまた、神さまが突然風穴を開けて私のもとに来てしまったとでもいいでしょうか、こちらの備えなしに受けるものです。初めて気付くけれども、実はずっと前から、誰よりも長く一番近くにいるくださったお方。救い主はここにおられた。

神さまが共にいてくださる恵みは、もう誰も独りではないという幸いと、たとえ苦難があっても、既にイエスさまが十字架上でその苦しみを受け、ご自身と共に滅ぼしてくださったことにあります。

主と共にあるシルバーホーム「まきば」は、限らない平安の中にある安全な居場所として存在していることを感じました。祈りある日々ゆえだと感じます。

1月に発生した能登半島地震の被災教会、輪島・七尾・羽咋・富来伝道所を教団役員と共に3月に問安しました。七尾教会では「祈りの寄せ書きがとても嬉しく力づけられる」とのお声を聞きました。

命の造り主である神さまがご計画なさる途上に2024年の私達があります。いつでも新しくされるとあらためて感じる事が出来たのは、クリスマス礼拝での皆さまの賛美の力強さです。讃美歌「主よ我らを祝し」を礼拝の最後に捧げてくださいました。

「主よ、我らを祝し、我らにみ顔を示し、安きをたまえや。主よ、み光を照らし、我らを導きませ、豊かなる恵みもて アーメン」

賛美とは神さまを大きくたたえることです。同時に私たちは主に造られたものとして神さまの前に謙遜になることが出来ます。あの日も新しい風である聖霊による風穴が神さまによって確かに開けられました。礼拝から新しく始まる日々を大いに喜び、恵みと幸いを受けてまいりましょう。

わたしの愛唱讃美歌 その10

入居者様の愛称讃美歌を紹介するシリーズの第10回目です。
好きな讃美歌にまつわる思い出を伺ってまいります。

佐々木 幸子 様
(南山教会)

讃美歌 21 466番

1. 山路こえて ひとりゆけど、
主の手にすがれる 身はやすけし。
6. 日もくれなば 石のまくら
かりねの夢にも み国しのぼん。



高嶺 きぬ代 様
(聖公会名古屋聖マタイ教会)

讃美歌II 157番
1. この世のなみかぜさわぎ
いざないしげきときも
かなしみなげきのあらし
むねにすさぶときにも、
みまえにつどいいのれば
悩み去り 憂きは消ゆ。
いざともにたたえうたわん
めぐみふかき主のみ名。



四国・松山で生まれ、小さい頃から父親が歌う「山路こえて」を聞いて育ちました。この歌の作詞者・西村清雄先生も同郷で、父が若い時に直接教えるを請うた恩師でもあったそうです。

1962年に渡米して南ダコタ州の大学に留学しました。学校がキリスト教組合派 (Congregational church) に属する大学であったため、キリスト教の教育を受け始めることになり、卒業後、ミズリー大学大学院へ。日本人でありながらアメリカ人大学生に英語を教えました。そこで夫ジョリーと出会いました。結婚前に受洗して、結婚式を挙げました。その後、テキサス大学大学院では、指導教官であったアーチバルド・ヒル博士(「ハッピーバースディ」作者の甥) から教えを受けて、博士号を得ました。ハワイ大学大学院助教授を経て、英領「香港王立大学」で教鞭を取って帰国。名古屋の大学で英語と異文化コミュニケーションを教えてきました。

この讃美歌「山路こえて」は、歌詞にある語彙が美しく、信仰の深さがすばらしく表現されていると思います。当時西村先生は、松山から宇和島の教会まで90キロも離れた山道を1日半歩いて伝道に通われたそうです。その途中、山中で野宿した時の怖さの体験が、創世記28章の「ヤコブの夢」と重なって6番の歌詞に歌われています。今でも宇和島の法華津峠にこの歌の句碑が立っています。

父が歌っていた「山路こえて」は少し編曲していたようですが、それも含めて懐かしい思い出です。海外生活が長くなりましたが、この歌を外国で聞くことはありませんでした。是非、この歌が世界の言葉に訳されて、世界中で広く歌われることを願っています。

私が生まれた家はお寺が多い地域でしたが、何故か遠くにある熱田教会の堅磐信誠幼稚園まで歩いて通っていました。夫は中学からカトリック系学校に通っていて音楽が好きでした。神父様や友人の力を借り、有名な音楽家を顧問にオーケストラを作っていたと聞いています。夫の母は金城教会の信徒で、志村先生を中心に自宅で家庭集会を開いていました。

そんな環境の中で暮らして来たことや、子どもが聖公会の幼稚園に通っていたこともあって、40代の頃、夫と共に名古屋聖公会聖マタイ教会で受洗しました。娘が情報機器の会社に勤めていたことから、私もパソコンを使うことができたので、週報作り、婦人会や事務仕事など、週に3日ほど教会で奉仕させて頂く楽しい毎日でした。

義母が開いていた家庭集会を懐かしく思い出して、我が家でも開催していただきました。司祭様の熱心な指導で、大勢の参加者を得て10年以上続けることができたことは感謝でした。

聖公会のお礼拝は、司式メンバーが聖歌を歌いながら入堂します。式の中で何曲も歌いますので、好きな聖歌はたくさんあります。「主イエス・キリストよ、おいで下さい…」で始まり、司祭様と信徒との応答で式が進みます。陪餐は毎週行われ、戴く時には特別の喜びがあります。

元気な頃、信徒の方が入所しておられる高齢者施設をよくお訪ねしました。その時の印象から「まきば」は本当に清潔が保たれていると思います。キリスト教の集会を始め、日常生活に合わせてプログラムが考えられています。殆どの行事に参加して、退屈することなく、充実した日々を送らせていただいています。

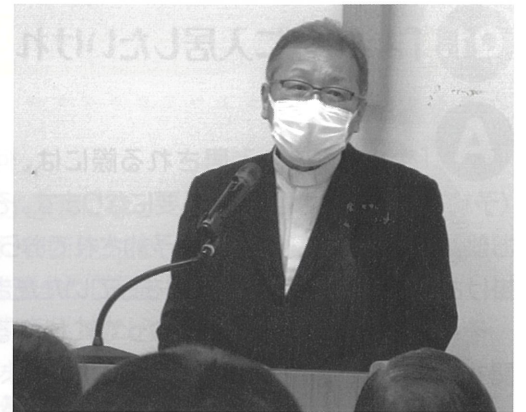
5年ぶりに召天者記念礼拝を行いました!

新型コロナウイルス感染症により5年間中断していた「召天者記念礼拝」を開催することができました。27年の「まきば」の歴史の中で、105名の方々が「まきば」から神様のみ許へと召されました。

相応しい時に神様に招かれて、「まきば」を終の棲家として共に過ごして下さったお一人お一人の在りし日を偲び、関わって下さった全ての人の上に神様のみ言葉による慰めを受けるため、礼拝を共にし、その後交わりの時を持ちました。ご家族様からは「実家に帰って来た様だ」と懐かしんで下さったり、「『まきば』で看取ってもらえて本当によかったです」と感謝の言葉をいただきました。



召天者記念礼拝の様子



村山牧師による説教



食堂にて歓談風景



召天者の紹介スライド

「来年の事を言うと鬼が笑う」かも知れませんが、「まきば」としては、来年度もこの時期の開催を予定しております。開催の判断は事前にホームページにてお知らせすることになるかと思えます。「まきば」ホームページ <https://silverhome-makiba.jp>にてご確認ください。また、皆様との再会の時が与えられます事を、入居者様をはじめ職員一同楽しみにしております。

特別企画 「まきば」に入居したいけど…
法律面でのサポート

「まきば」に関わってくださる専門職

Q1. 「まきば」に入居したいけれど、どのような手続きが必要になるのでしょうか？

A 「まきば」にご入居される際には、何よりもまずエントリー（予約）していただくことが必要になります。そこからお待ちいただき、お部屋の準備が整いましたら、予約されておられる方から順番にお声を掛けさせていただき、体験入居をしていただきます。

その際、「身元引受人」となってくださる方と一緒に、入居に関する重要事項などを説明させていただきます。

この時、まず必要となるのが「**身元引受人**」です。

この他にも契約の際には「**連帯保証人**」や「**返還金受取人**」という方が必要になりますが、同じ方が兼ねてもらっても構いません。



Q2. それぞれの役割はどのような事を求められるのですか？

「まきば」での「身元引受人」の役割

連帯保証人と同じく債務を履行する責任は勿論、生活において必要な場合に連絡・協議をさせていただきます。また、要介護状態にある場合には、生活及び健康の状況並びにサービスの提供状況をお伝えさせていただきます。更に必要な時や、入居者様がご逝去された際には、身柄及び、遺留金品の引き受けをお願いする方です。

「まきば」での「連帯保証人」の役割

読んで字の如く、入居者様と連帯して、「まきば」との契約から生じる金銭債務を履行する責任を負う方です。



「まきば」での「返還金受取人」の役割

入居前払金の償却期間が残っている場合の入居前払金の残金の取り扱いを相談させていただく方です。



認知症の発症で判断力の低下

判断能力が低下してからでは困難になってくる手続きとして、「遺言書」の作成があります。いくらご本人が生前から自分の資産を、教会のために使って欲しいと希望されても、判断能力が低下してからの「遺言書」の作成は困難になります。判断能力のレベルによっては作成できなくなります。

Q3. これまでに困ったケースなどありましたか？

A 「身元引受人」や「連帯保証人」をしてくださっている方がご家族であっても、ご本人様の判断能力が低下してしまうと、ご家族が銀行でご両親の口座での手続きをされようとしても、できなくなってしまいうケースがあります。

ヒント

そのような時に必要になるのが「**後見人制度**」です。

財産管理など、判断能力が低下することによって、お手伝いが必要になった際に、裁判所の監督のもと、公に財産管理や契約手続きなど、判断能力に応じたお手伝いをしてもらえる制度です。この制度には「**法定後見**」と「**任意後見**」があります。事前に判断能力が低下した時に、その後の事を任せたい人と契約しておくのが「**任意後見**」。ご本人の判断能力が低下した後に、家族などが申し立てを行い、司法書士や弁護士、時には親族にお手伝いしてもらうのが「**法定後見**」です。



※財産管理・支払いや契約など手続きのお手伝いであり、「**身上監護**」という言葉がありますが、介護行為のお手伝いは業務に含まれていません。

また、死亡により契約終了となりますので、亡くなられてからの必要な手続きのお手伝いをしていただくためには、「**任意後見契約**」をされる時に、「**死後事務委任契約**」を一緒にしておく事をお勧めします。

Q4. 「まきば」で逝去した場合、その後の手続きはどのようなものがありますか？

A 一般的な賃貸住宅と同じように、居室の原状復帰をお願いしております。なお15年以内にご逝去された方は、お預かりしている入居前払金の返還分にて精算させていただいた後に、返還金を指定の口座へ送金いたしますので、そのお手続きをお願いしています。



挿絵: Mie



監修して下さった司法書士法人 松原・大宮事務所 松原司法書士へのインタビューの様子

まきばトピックス

このページでは、日本基督教団愛知老人コミュニティーセンターが運営する有料老人ホーム、シルバーホーム「まきば」でおこなわれた行事や近隣での出来事を紹介するコーナーです。

クリスマス礼拝

コロナ禍が明けて、教団より総幹事をお迎えしてクリスマス礼拝を守ることが出来、入居者様と共に、イエス・キリストの誕生を共に喜ぶ時を持ちました。

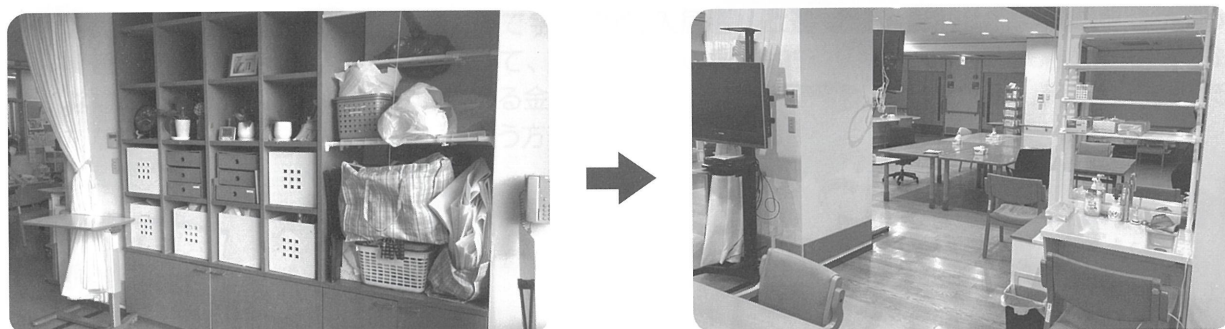


クリスマス会

スタッフの呼びかけから介護アクティビティの時間を拡大し、入居者様と一緒にクリスマスソングを歌ったり、スタッフによる紙芝居や、讚美歌同好会による賛美など、クリスマスの喜びを共に分かち合うひと時を持つ事ができました。



新館介護室と機能訓練室との壁の撤去



新館共用部をより入居者様にお過ごしいただきやすくするために介護室と機能訓練室の間にあった棚を撤去し、洗面台を新設しました。

ケアコールが新しくなりました。

有線コードタイプと、ワイヤレスのボタンと各居室に二種類ずつ設置されています。

ワイヤレスタイプは、万が一有線タイプに届かない場所で転倒した場合でも、近くにワイヤレスボタンがある事で、早目の対応をすることができるようになりました。



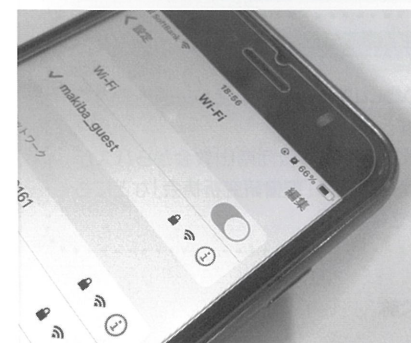
新しいタイプの
ナースコール



ワイヤレスタイプの
ボタン



共用部がWi-Fi環境になりました!



Wi-Fi電波の一部を入居者様に
お使いいただけるように



SSID: makiba_guest
Password: 0561745548

これまで各居室でのインターネットサービスをご利用いただく際、入居者様が個人で、プロバイダーと契約をしていただく必要がありましたが、今後は「まきばWi-Fi」に接続して、ご利用いただく事ができるようになりました。

■愛知老人コミュニティーセンターへの献金報告

献金者芳名(2023年4月1日~2024年3月31日)		
教会福祉献金	匿名 1名様	1,000,000 円
小 計		金額 1,000,000 円
センター維持献金	尾関静枝様、土屋美恵子様、十字ヶ丘復活苑、中部学院大学、戸田澄子様、磯部真知子様、中京教会、岡崎教会、知立伝道所、広路教会、岡崎教会泉の会、名古屋学院、飛騨高山教会、南山教会、大島純男様、大島長子様「礼拝」での献金9口、「聖書の集い」での献金20口	270,640 円
合 計		金額 1,270,640 円

皆様のお支えに感謝します。

献金振込先

①三菱 UFJ銀行 日進支店
(宗)日本基督教団 愛知老人コミュニティーセンター
運営委員長 下村 徹嗣
普通口座 1162658

②郵便振込
日本基督教団 愛知老人コミュニティーセンター
振替番号 00870-4-29934

スタッフ急募

牧場の緑に囲まれた自然豊かな環境の中で、
人格を大切に守る介護を実践してみませんか？
信仰生活の支援も大切な仕事の一つです。



看護職員(夜間)

週1日程度から。
曜日に限定がある方は相談に応じます。
【資格】看護師、准看護師
【勤務】18:00～翌8:00(休憩4時間あり)
【手当】精勤手当あり

介護職員(正職員)

【資格】介護福祉士
【勤務】4週8休(変形労働時間制)

介護職員(パート)

【資格】初任者研修以上
【勤務】常勤として4週8休(変形労働時間制)で働ける方大歓迎
※正職員への登用制度あり



●交通費全額支給 ※詳細はお電話ください。0561-74-5548(担当:施設長)

入居予約受付中

見学できます(要予約)



日本基督教団 愛知老人コミュニティーセンター
silver home

まきば

シルバーホーム「まきば」と共に祈りの生活を……
広い牧場を臨み、近くに愛知池があり、
緑豊かな自然に包まれて暮らす…
真向かいに病院があり、牧場をはさんで教会もあります。

キリスト教プログラム

「礼拝」「聖餐式」「聖書の集い」などの定例集会在毎週施設内であり、自由に参加できます。
主日礼拝出席者のために、日本基督教団南山教会からバスが迎えに来ます。その他、南山教会の「聖書研究祈禱会」などにも自由に出席することができます。

交通機関

名鉄豊田線(名古屋市営地下鉄鶴舞線より直通乗り入れ)黒笹駅から徒歩900m
東名高速道路・三好ICから3.4Km 日進市公共巡回バス・愛知国際病院のすぐ前

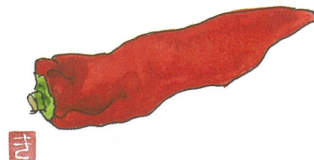
類型及び表示事項

施設の類型/介護付有料老人ホーム 居室の権利形態/利用権方式
介護保険/愛知県指定特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護
入居時の要件/60才以上で入居時自立及び要支援の方(要介護の方も、ご相談に応じます)
居室区分/個室及び二人部屋 介護にかかわる職員体制/2:1以上

●お問い合わせ先 シルバーホーム「まきば」 TEL.0561-74-5548

編集後記

「人生100年の時代」という言葉が聞かれるようになり、100歳を超える人も稀ではなくなりました。しかし、加齢と共に、健康状態が悪化し、様々な疾患が増えると、生活の質が低下し、身体的・精神的な負担が増えてくるでしょう。病に罹らない状態を維持するために、心も身体も健康である事が求められます。また、判断力が低下した時の事を考え、自分の終の棲家としての暮らしや、お手伝いしていただく環境を事前に準備し、その時に備えておきたいものです。できることなら自分らしく尊厳が守られ、最期まで神様の栄光をあらわす器として用いられつつ皆さんとお別れしたいと思います。(土屋)



日本基督教団 愛知老人コミュニティーセンター
まきば通信 第40号 発行日 2024年7月10日
発行人 下村 徹嗣

〒470-0111 日進市米野木町南山987-88
TEL.0561-74-5548 FAX.0561-74-5561
ホームページ <https://silverhome-makiba.jp>
E-mail info@silverhome-makiba.jp